



耐久高等学校PTA会報

ほほえみ

編集発行：耐久高等学校PTA 発行責任者：久保和良 発行日：平成29年7月14日
耐久高等学校 <http://www.taikyū-h.wakayama-c.ed.jp/>



◀ 大門



▲ ロングハイキング ゴール

▼ PTA 総会



▲ 入学式

No.49



よりよき環境を つくるPTA

PTA会長 久保 和 良

今年度からPTA会長を務めさせて頂くことになりました久保と申します。

PTAの目的は、耐久高等学校PTA会則第3条に「よりよき環境をつくり、生徒の福祉を増進し、将来社会人として活動する人物の育成に寄与することにある」と掲げています。保護者と教師とが協力して、学校及び家庭における教育に関し理解を深め、更に生徒の校外における生活の指導等、その他必要な活動を行う団体です。

高校生活は、一生のうちで一番大切な時期だと思っています。中学時代は身体の成長、高校時代は心の成長ともいわれています。私たちの時代と違い情報化が発達した現代、特にスマートフォンの急速な普及により様々な情報が入り乱れ、スマホ依存症、ネット中毒など心の病も発病しています。

5月25日には、情報セキュリティ講座を開催させていた

だきました。今後も活動目標に沿ってPTAの活動を開催していきますが、積極的に参加して頂くようお願いいたします。参加していただくことによって、子どもは自分が親に大切にされていることを実感できます。また、学校に行く機会が増えれば子どもの様子を見ることもできます。学校の行事に参加すると、自然と他のお母さんやお父さんと仲良くなれます。親同士が仲良くなると、それを見て子ども同士も仲良くなっていくと思います。

最後にになりましたが、子ども達の高校生活がより良きものになるようにとの皆さんの願いを少しでも実現できるように、PTAの活動を通して先生方と協力して、子ども達が安心・安全に過ごせる環境づくりをしたいと思っております。至らない点もあるかと思いますが1年間よろしくお願

いいたします。



今、耐久高校に 求められるもの

学校長 笹 井 晋 吾

早いもので、私が本校に着任して3か月余りが経過し、さまざまな場面で耐久高校の良さを実感しています。

ここ数年、耐久リバースと銘打って進めてきた学校改革によって、生徒たちの日々の生活や学習態度が引き締まるところで変化が見られるようになり、本校は着実な進化を遂げています。

この背景には、生徒たちの努力はもちろんのこと、教員の真摯な指導、PTAの皆様方のひときかたならぬご理解とご協力が三位一体となった形で存在していることは言うまでもありません。

さて、先日文化祭で、生徒たちは展示や演劇、模擬店等で工夫を凝らした素晴らしい取り組みを行い、持てる力を十分に発揮してくれました。その文化祭のパネルフレットの挨拶文に、私は次のようなことを書きま

した。
『耐久高校は、今年、創立165周年を迎えました。本校には、先輩たちが築き培ってきた素晴らしい「文化」と「伝統」があり、まさに今、皆さんはそ

れを受け継いでいます。長い歴史の中にあつては、社会や時代のニーズが変化し、高校生を取り巻く環境も大きく様変わりする場面もありましたが、いつの時代にあつても先輩たちは、耐久生として「いかにあるべきか、いかに生きるべきか」について模索し続けてきました。』

私がこの挨拶の中で最も伝えたかったことは、「人生において大切なことは何か」ということです。もし、子供たちが将来への展望を持たずして、単に試験で高得点を得ることに集中するとすれば、これは本末転倒と言わざるを得ません。現在のよう

に、めまぐるしく変化する世の中にあつては、「これからの社会をどう生き抜いていくか」、言い換えれば、「自己の在り方や生き方を常に意識しながら将来をどう考えていくか」が極めて重要になります。このことは、まさに本校の先輩たちが模索し続けてきたことと相通じます。

えます。子供たちは具体的な目標を持つことさえできれば、学校での一日一日がいかに大切かを理解し、学習にも意欲的に取り組みます。私が今の子供たちに若干の物足りなさを感じるとすれば、この「がむしゃら」に取り組む姿勢だと思います。それゆえ、各教員には常に将来につながる進路指導を心がけるように伝え、生徒には実際の進学や就職の事例を数多く提示することで意識を高めるよう指導しています。

さて、今日も職員室前には、問題集を手先生方に熱心に質問をする生徒の姿が並びます。『今日も頑張ってるね』と声をかけながら、生徒の真剣なまなざしと教員の熱意溢れる指導を目の前にして通り過ぎるとき、学校長としての責任を痛感しながらも、子供たちのために何ができるかを自分に突きつける日々が続いています。

こうした状況の中、本校のこれまでの伝統と実績を踏まえつつ、さらなる改革を積み重ねることによって、保護者や地域の皆様の熱い期待に応えるとともに、生徒たちが自主・自律、高い品格と活力を兼ね備えた耐久高校生となるよう取り組んでまいります。今後とも、本校の教育活動へのさらなるご支援をお願い申し上げます。

1学年の指導・取り組みについて

1学年主任 嶋田裕子

入学した当初は、中学校との違いに戸惑ったことも多かったと思いますが、約3か月が経ち、高校生活にも慣れてきました。だんだんと耐久高校生としての自覚が芽生えてきています。

4月末のロングハイキングでは、クラスメイトとの絆も深まり、挨拶や礼儀も身につく、何より30キロもの長い道のりを歩ききったという達成感を感じ、今後の自信につながったと思います。ロングハイキングで大きい成長し、その後の高校生活の随所にその成果がみられます。また、6月に行われた高校生になって初めての文化祭では、準備期間が短かったにもかかわらず、クラスで協力し、すばらしい作品をつくり上げることができました。

学習に関しては、1年生ということでもまだまだ認識の甘いところもあり、計画的に学習に取り組めなかったり、提出期限に追われたりする生徒もいますが、小テストや宿題などの日々の積み重ねが、揺るぎない力となり、自分自身の進路実現に直結していきます。この3年間で実力をつけ、将来の可能性を広げていくって欲しいと願っています。

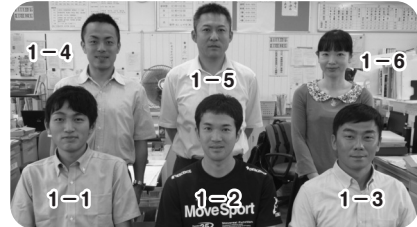
高校3年間は、あつという間に過ぎてしまいます。クラブ活動などにも意欲的に取り組み、充実した高校生活を送って欲しいと思います。私たち教職員も、全力でサポートさせていただきます。

保護者からの一言

1学年副部長 高垣由加里

早いもので高校へ入学してからもう3か月が過ぎようとしています。4月にはロングハイキング、6月には文化祭、あつという間の3か月でした。文化祭には、私も参加させていただいたのですが、子ども達の生き生きとした姿、楽しそうに文化祭へ参加している様子を見てうれしく思いました。

将来へ向けて大切なこれからの3年間、心身共に大きく育ってほしいと思います。そして、何事にも感謝する心を持ち続け、周りの人に喜んでもらえることをできる大人に育ってほしいと思っています。



1-1 上田 秀人 (地歴・公民) 嶋本 佑輝 (数学)
1-2 柏原 孝孝 (数学) 庄田 光敬 (保健)
1-3 嶋田 裕子 (英語) 酒井 環 (地歴・公民)
1-4 1-5 1-6

2学年の指導・取り組みについて

2学年主任 兵衛和樹

2学年は入学時から学力が飛躍的に向上してきていることを日々実感しています。生徒の学習面はもちろんのこと、クラブ活動での取り組みやロングハイキング・修学旅行など集団行動を通じて学んだ挨拶や礼儀を活かしながら、細かなところでも生徒の意識を高め、学年団として努力を積み重ねてきました。ただ、日々の学習だけではなかなか学力は伸びません。

耐久高校生としてワンランク上の考え方、品格や立ち居振る舞いができることによって、「とことんやりきる力」が備わってくるのだと考えています。

今年度新たに取り組んだ4月末の「独習合宿」では、生徒は一日の学習を自分で計画し、黙々と体育館にて取り組みました。秋には第2回目も予定されており、1年後には全国の高校生とわたりあえる受験生となつてもらいたいという期待が膨らむばかりです。

また、6月の耐久祭(文化祭)では限られた時間の中で、悪戦苦闘しながら舞台演劇に取り組みました。クラスによってはその方向性をめぐって互いに意見を戦わせたこともあったようですが、これから社会に出る準備として必要な経験であったと思います。これからは答えのない問題にも数多く直面していくわけですから、互いに意見をぶつけ合い、もがきながら成長していく過程をチャンスと捉え、さらに成長して欲しいと願っています。われわれ教員も全力でサポートしていきます。

保護者からの一言

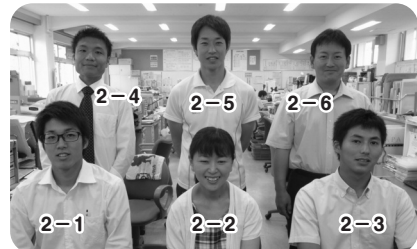
2学年副部長 田中尚子

これからの高校生活で期待することは、多くのことにチャレンジし、失敗を恐れず、自信を持って取り組んでほしいと考えます。

自分で自分を観察する力を磨き、自分自身をよく知ることが大切な時期だと思います。

得意分野では更なる磨きをかけ、苦手な分野にも挑戦し、目標を持って努力する力をつけてほしいです。

高校生活は、社会へ出るための基礎作りをする重要な時期です。多くのことにチャレンジし、学び成長して、たくさんの自信をつけることを期待しています。



2-1 兵衛 和樹 (数学) 石井 雄太 (英語)
2-2 谷口 宏紀 (保健) 中南 典子 (数学)
2-3 山崎 太幹 (英語) 前山 友佑 (理科)
2-4 2-5 2-6

3学年の指導・取り組みについて

3学年主任 岡本剛典

最終学年。入学式で「高校生活はあつという間に終わります」とご挨拶させていただいたことを覚えていらつしやるでしょうか。理解していたはずの私自身でさえ、2年と数か月もの月日が過ぎ去つたという実感がありません。

第3学年は、「社会性」1つの集団としての進路実現、「主体性」計画から実行、明るい展望を持つ」を学年目標とし、スタートを切つて3か月が経ちました。

クラスで内容を考える、という新しい形で実施した手作りの春の遠足。非常に限られた準備期間の中でアイデアを出し合い、成功を収めた文化祭の模擬店。この学年の生徒達のもつ団結力の高さ、そして秘めた可能性の大きさに驚かれます。

ここからは進路実現に向けて、ただひたすらに邁進する段階に入ります。そう簡単には辿り着けない目的地向け、時には転び、それでもへこたれず、そして時には仲間と励まし合いながら歩を進めていくことを期待します。思い通りにいかない中で、もがき手にしたものは、いつまでも人生の支えになります。この夏休みが大きなポイントです。コツコツがいちばん強く、いちばん確実。志し高く頑張る生徒をとことんサポートしていきます。

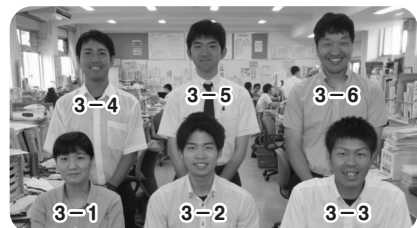
保護者からの一言

3学年副部長 畑中恵美

2年前に入学し、早いもので最終学年となりました。勉強はもちろんですが、様々な学校行事、また、クラブ活動と、ともに励まし合い一生懸命頑張ってきました。耐久高校での学校生活も残り少なくなってきましたが、自分で限界を決めることなく、それぞれの持っている力を発揮してほしいと思います。

また、進路を決める時期が来しました。それぞれ学校を最大限活用し、これまでの努力を無駄にすることなく、目標に向けて悔いの無いよう頑張ってもらいたいと思います。

親ができることは限られていますが、先生方のご指導のもと、情報を共有し、進路実現に向けて、側面からではありますが見守っていきたいと思っています。



3-1 片山 隆博 (数学) 深渡 直子 (家庭)
3-2 岡本 剛典 (英語) 井畑 直樹 (理科)
3-3 辻本 恵介 (数学) 前田 将太 (国語)
3-4 3-5 3-6

PTA & 学校の活動

月	日	曜日	事 業 名	場 所	
4	6	木	会計監査	小会議室 4	
	7	金	入学式	体育館	
	14	金	新旧本部役員会	小会議室 4	
	26	水	第 1 回役員・評議員会	会議室	
	26	水	第 1 回特別部会	会議室	
	27-28	木金	ロングハイキング	高野町～ 有田川町清水	
5	8	月	第 2 回特別部会	会議室	
	19	金	定期総会・分野別セッション・ 学級懇談会・情報交換会	体育館・H R 教室	
	25	木	情報セキュリティ講座	体育館	
6	7	水	第 1 回総務部会	会議室	
	10	土	和歌山県高等学校PTA連合会 定期総会	和歌山ビッグ愛	
	14	水	特別部会・役員会耐久祭バザー 提供品仕分け	武道館	
	15-16	木金	耐久祭（文化祭） 来訪者371人		
	15	木	耐久祭（文化祭）PTAバザー・ PTAカフェ	駐輪場、武道 館西面	
	23	金	第 2 回総務部会	生徒ホール	
	28	水	第 1 回本部役員会	小会議室 4	
	7	1	土	第44回近畿高P連滋賀大会	滋賀県米原市
7	7	金	第 3 回総務部会	生徒ホール	
	10	月	教科書選考委員		
	10	月	PTA会長・校長懇談	校長室	
	14	金	PTA会報「ほほえみ」第49号発行		
	20-24	木月	三者面談	H R 教室	
	下旬		本部役員②、各学年部長・副部長、 各専門部長・副部長合同会議	会議室	
	8	10	木	大学キャンパス訪問	同志社大学・ 京都大学
	25	金	二学期始業式		
9	24-25	木金	全国高P連静岡大会	静岡県袋井市・ 浜松市ほか	
	25	金	芸術鑑賞会	箕島市民会館 紀文ホール	
	下旬		第 3 回特別部会	会議室	
	上旬		第 1 回人権健全育成部会	会議室	
	中旬		本部役員③、各学年部長・副部長、 各専門部長・副部長合同会議	会議室	
	中旬		街頭指導・第 2 回人権健全育成部会	学校校内・校外	
10	21	木	体育大会	運動場	
	下旬		第 2 学年懇談会	会議室	
	下旬		第 1 学年懇談会	会議室	
	下旬		第 1 回進路部会	会議室	
			「秋の全国交通安全運動」に伴う 街頭指導	学校周辺校外・ 校内	
	中旬		第 1 回進路部会	会議室	
	中旬		第 4 回総務部会	生徒ホール	
	下旬		学校説明会	体育館	
11	1-30	水木	「きのくに学びの月間」学校開放週間		
	上旬		第 2 回進路部会		
	上旬		第 4 回本部役員会	小会議室 4	
	上旬		第 2 回役員・評議員会	会議室	
			(県)高P連第 3 ブロック指導者研修会		
	中旬		第 5 回総務部会	生徒ホール	
	下旬		PTA進路講演会	会議室	



文化祭PTA表彰

平成29年度 P T A役員体制

P T A 本 部 役 員				◎学年部長			
学年組	役職名	氏 名	専門部	学年組	役職名	氏 名	専門部
3-6	会長(新)	久保 和良	会 長	1-2	副会長(新)	◎井本 勝美	総務部
3-4	副会長	豆塚 充	総務部	1-5	副会長(新)	谷山 光宏	人権健全
3-6	副会長	◎松岡真規子	総務部	1-2	会計(新)	牛居 靖代	総務部
2-1	副会長(新)	奥田 卓功	進路部		会 計	小嶋真理子	
2-2	副会長	栗山 吉美	人権健全				
2-2	副会長	西口 操	進路部	3-6	会計監査	則藤 善保	進路部
2-3	副会長(新)	◎川島 忠弘	進路部	1-6	会計監査(新)	総田 昌子	進路部

専 門 部 別 役 員				◎部長 ○副部長			
総 務 部		評 議 員					
本部役員		1 年		2 年		3 年	
豆塚 充 松岡真規子 井本 勝美 牛居 靖代	教 職 員	山崎 浩司 (1)	古川 理香 (1)	小世木修身 (1)			
		○山野 真季 (1)	有本 恭子 (3)	玉置 和身 (2)			
		○榎井 義人 (2)	帽子百合子 (3)	松本 耕次 (2)			
		藤岡 雅浩 (2.5)	田伏 理恵 (4)	磯岡 幸夫 (3)			
笠松 一子 (3)		◎中村 司 (4)	石田 忠 (4)				
宮井 宏晃 (4)		村田 美香 (4)	川口 益男 (4)				
大西 諭加 (5)		井上 千里 (5)	玉置 正美 (5)				
田中美弥子 (5)		古田 順子 (5)	畑中 恵美 (6)				
中 啓紀							
白井 敏之							
田中 達							
片山 隆博							
山崎 太幹							

特 別 部		評 議 員					
本部役員		1 年		2 年		3 年	
久保 和良 井本 勝美 谷山 光宏 奥田 卓功 西口 操 栗山 吉美 川島 忠弘 豆塚 充 松岡真規子 牛居 靖代	教 職 員	辻 純子 (1)	○主岐 由美 (1)	田中 志麻 (1)			
		上門 孝年 (4)	梅谷 恵子 (3)	坂本 行功 (2)			
		◎則松 敏文 (5)	小澤志麻子 (3)	平野 和寛 (2)			
		井上 千佳 (6)	的場わか子 (3)	武田 宏三 (3)			
		江川 弥生 (6)		北 記代美 (6)			
		竹井 輝美 (6)					
岸山 裕之 坂田 智也							

進 路 部		評 議 員					
本部役員		1 年		2 年		3 年	
奥田 卓功 西口 操 川島 忠弘	教 職 員	黒田 有香 (4)	井本 照美 (2)	有南 治 (2)			
		仲西 和子 (4)	田中 尚子 (3)	福本 将之 (2)			
		花村 志磨 (5)	西畑 史子 (4)	難賀 京子 (5)			
		総田 昌子 (6)	◎最明 尚美 (5)	則藤 善保 (6)			
○川神 祐之 (6)							
後藤 真吾 岡本 剛典 兵衛 和樹		中出 輝美 (6)					

人権健全育成部								
本部役員		評 議 員						
1 年		2 年		3 年				
栗山 吉美 谷山 光宏	教 職 員	倭 有紀子 (1)	成川 公子 (1)	斉藤 寿実 (1)				
		○児島 智子 (2)	◎梶原かおり (2)	山中 茂季 (3)				
		梅本 幸恵 (3)	竹田 邦子 (4)	青石 光仁 (4)				
湯田 良英 嶋田 裕子		中本 美佳 (5)	中山 初子 (6)	木原 慎也 (4)				
		斯波 美佳 (6)	萬谷 欣彦 (6)	久保田裕士 (4)				
		高垣由加里 (6)		中尾 智子 (6)				



PTA新役員

平成29年度 P T A 総会 ポスターセッション

5月19日（金）保護者123名が出席して、定期総会が開催されました。今年度は、三部構成とし、まず、午後2時から体育館において定期総会議事を、続いて、3分掌（進路・教務・生徒支援）のポスターセッションが20分のローテーションで催されました。第三部は、各教室で学級懇談会（学年懇談会）が行われました。



進路部セッションに参加して

山野 真季

進路部セッションでは、在校生の現状と進路指導部の今年度の目標の報告がありました。その上で、進路の実現の為に日々の生活で、どのようなことを心がけ、また、家庭でどのようなサポートをするかという話がありました。耐久リバースが始まって2年、昨年度は確実に結果に表れてきていました。3年目となる今年度の成果は、更に関心が高まると思われます。そういう観点からも、目標達成への先生方の熱意や意気込みも感じられました。子ども達にも、自分の夢や目標には熱意を持って突き進み、今しかない高校生活を思い切り充実したものにしてほしいと思います。



教務部セッションに参加して

笠松 一子

様々な特色ある教育を実施していることについて説明をしていただきました。1年生からの独自のクラス編成は、きめ細かな指導を受けられ、切磋琢磨しながら勉強に励むことができます。

成績評価については、定期考査（50点）と日頃の学習活動点（50点）で決定します。日々の評価を重んじる評価となっていることで、家庭学習の増加につながり、学んだことを確実に定着することができます。また、全ての教室に電子黒板設置、放課後補習スペースなど設備も充実しています。そして、社会の中での自分の在り方、生き方を深く考えること、卒業後も活かせる品格指導など、生徒一人一人の資質、能力を最大限に引き出してもらえるような教育システムにとっても期待が持てました。

子どもが進路実現を目指して力を発揮できるよう、家庭でもサポートをしていきたいと思いました。



生徒支援部セッションに参加して

古田 順子

生徒支援部コーナーでは、クラブ活動について、お話を伺いました。

全校生徒の91%がクラブに加入し、活動しています。この加入率は学年が上がっても大きく変わることなく、多くの生徒がクラブ活動を続け、勉強との両立をしています。

クラブ活動は、放課後、短時間に集中して行われています。そんな努力の積み重ねにより、大会での入賞や近畿大会や全国大会に出場する部もあります。（クラブ活動の記録をご覧ください。）

子どもがこの努力を続けていけるよう、家庭でのサポートをしたいと思います。



バザー



PTAカフェ



昨年引き続き、PTA催事としてPTAバザー&カフェを企画し、保護者の皆様にバザー品の提供をお願いしましたところ、多数のご協力をいただき、誠にありがとうございました。2年ぶりに開催された昨年度のバザーが好評であったこともあり、当日はバザー開催時刻前から、大勢の方が並んでお待ちいただく盛況となりました。

特別部では、開催に向け会議を重ね、本部役員及び他の専門部の方々にも前日準備から当日の運営に、ご協力をいただきありがとうございました。

私たちPTAも昨年度の経験を、よりよい方向に生かしながら、準備・運営を通して会員間の親睦を深めることができ、また、頑張っている子ども達の様子を身近に感じながら、文化祭に携われたことを嬉しく思っています。今回、バザー&カフェにて、8,8100円の収益があり、PTAより生徒の皆さんの学校生活に役立てるような支援に役立たせていただきます。

ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

文化祭PTA催事を
企画して 土岐由美

PTA本部役員からの報告です



PTA研修旅行に参加して

川島 忠弘

PTAでは例年研修日帰り旅行を企画・募集し、研修と保護者の親睦を図っています。

昨年度は平成29年2月11日(土)、神戸市の「人と防災未来センター」と姫路城に行きました。

人と防災未来センターは、阪神・淡路大震災の経験を語り継ぎ、教訓を後世に伝え、未来に生かすための防災・減災学習施設です。震災追体験、震災の記録、防災・減災の各フロアを廻り、震災の映像や写真、資料、証言記録など、震災から復興までをたどり、災害について学びました。

姫路城では、姫路駅を出た目の前にお城がそびえ立つ姿に感動しました。駅から真直ぐ伸びる道路の約1km先にあり、まちの構成・賑わいへの存在の大きさを感しました。



帽子 百合子

2月11日(土)、PTA研修旅行に参加させていただきました。

最初に、人と防災未来センターを見学しました。阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に伝え、これからの備えを学ぶ防災学習施設で、被災したときの現物資料や写真、ジオラマ、証言記録などで、震災から復興までを知ることができました。1. 17シアターでは特撮とCGを使った震災発生の瞬間を大型映像で体感し、言葉にならない恐ろしさと、自分の備えの甘さを感じました。

午後は、姫路城に行きました。テレビでは見たことがあったので楽しみにしていました。本当に白くて、天守閣に登るまでに疲れてしまうほどの大きさでした。研修旅行は初めて参加させていただき、他のPTAの皆さんとも交流できて、とても楽しい、勉強にもなる一日を過ごさせていただきました。

第43回近畿地区高等学校PTA連合会
滋賀大会に参加して

松岡 眞規子

第43回近畿地区高等学校PTA連合会滋賀大会が、「琵琶湖の日」である7月1日(土) 滋賀県立文化産業交流会館にて、「つながり・夢・未来」をテーマに盛大に開催されました。耐久高校からは、本部役員9名と学校職員1名が参加しました。

今大会では、「学校再生と地域活性をつなぐPTA活動」と題し、耐久リバースによって変わりつつある学校や生徒の様子、また、それに伴いPTAはどう活動しているか、今後どうあるべきかを和歌山県代表として誌上発表させていただきました。他県の発表もそれぞれ特色があるPTA活動で、興味深い内容ばかりでした。

記念講演は、「未来に向けてチャレンジ5つの提言」と題し、びわこ成蹊スポーツ大学特別招聘教授でサッカー日本女子代表前監督の佐々木則夫氏を講師としてお迎えし、「なでしこジャパン」がワールドカップで優勝し、ロンドンオリンピックで銀メダル獲得という快挙に至るまでを、5つの提言にまとめて講話してくださいました。

- 一 感謝の気持ち
- 二 無形の強い思いが有形を生む
- 三 「私は出来ない」から「私には出来る」心へ
- 四 成功の反対は失敗ではなく、チャレンジしないこと
- 五 座右の銘「歩歩は道場」「結果自然成」「知好楽」



小柄な日本の選手を世界に通用するプレーヤーに成長させるために、ノルマを押しついたりするのはなく、選手が自発的に「学ぶ」「育つ」環境や雰囲気を作ることにより力を注ぎ、裏方に徹したことで、選手間のコミュニケーションはもちろん、お互いや周りに対する目配りや気配りを大切にし、明るく笑顔の絶えない強い絆で結ばれたチームに成長したそうです。

目標を持ち、チャレンジすること。そのプロセスを大事にすること。考えを押し付けるのではなく、意見を聞く姿勢を持つこと。どんなときも感謝の気持ち、人を思いやる心を忘れず、夢と出会いを大切にすること。生きていく中で、心がけなければならないことだと思いました。

今大会に参加し、素晴らしいお話を聞いたことに感謝です。

クラブ活動の記録 平成29年度6月末まで

【体育クラブ】

★陸上競技部

「和歌山県高等学校総合体育大会」
女子走り高跳び 第4位 滝さくら(3-5)(近畿大会出場)

★ソフトテニス部

「和歌山県高等学校総合体育大会」兼「和歌山県高等学校選手権大会」
男子団体 第5位(近畿大会出場)
女子団体 第5位(近畿大会出場)
女子個人 第5位 楠間久美(3-6)・山野文華(2-6)組
(近畿大会出場・全国大会出場)

★バドミントン部

「和歌山県高等学校総合体育大会」
男子ダブルス 準優勝 柏木 颯(1-5)・岩橋稜典(1-6)組
(全国大会出場)
男子シングルス 優勝 柏木 颯(1-5)(全国大会出場)
第3位 岩橋稜典(1-6)
女子団体 準優勝
女子ダブルス 優勝 山下 玄(3-6)・松下羽衣(3-1)組
(全国大会出場)
女子シングルス 優勝 山下 玄(3-6)(全国大会出場)

★バレーボール部

「第12回高校女子バレーボール大会チャレンジカップ」 優勝
「和歌山県高等学校総合体育大会」
女子 第5位(近畿大会出場)

★空手道部

「和歌山県高等学校総合体育大会」
男子個人形 優勝 奥田崇貴(2-1)(全国大会出場)

★水上競技部

「和歌山県高等学校選手権大会」

競泳競技

女子総合 準優勝
女子400mメドレーリレー 準優勝
女子800mリレー 準優勝
女子400mリレー 準優勝
女子100m背泳ぎ 優勝 中尾舞美(1-1)
女子200m自由形 第3位 西谷紫穂(2-3)
女子200mバタフライ 準優勝 日野遥香(2-3)
女子100mバタフライ 第3位 日野遥香(2-3)

「和歌山県高等学校総合体育大会」

水球競技

第2位 (近畿大会出場)

競泳競技

女子総合 準優勝
女子800mリレー 準優勝 (近畿大会出場)
女子400mリレー 準優勝 (近畿大会出場)
女子400mメドレーリレー 準優勝 (近畿大会出場)
女子200m背泳ぎ 優勝 中尾舞美(1-1)(近畿大会出場)
女子100m背泳ぎ 準優勝 中尾舞美(1-1)(近畿大会出場)
女子200m個人メドレー 準優勝 生駒有起(2-4)(近畿大会出場)
女子100m自由形 第4位 生駒有起(2-4)(近畿大会出場)
女子100mバタフライ 準優勝 日野遥香(2-3)(近畿大会出場)
女子200mバタフライ 準優勝 日野遥香(2-3)(近畿大会出場)



女子200m自由形 準優勝 西谷紫穂(2-3)(近畿大会出場)
女子400m自由形 第4位 西谷紫穂(2-3)(近畿大会出場)
女子200mバタフライ 第3位 倉本紗綾(2-2)(近畿大会出場)
女子200m平泳ぎ 第8位 坂下玲奈(2-3)(近畿大会出場)

【文化クラブ】

★囲碁将棋部

「全国囲碁選手権大会和歌山県大会」
団体戦 優勝(全国大会出場)
個人戦 準優勝 光定優人(3-4)(全国大会出場)
第3位 林 佑威(3-4)
「全国高等学校総合文化祭」 出場
県選抜チーム 主将 林 佑威(3-4)
個人 光定優人(3-4)

★放送演劇部

「NHK杯全国高校放送コンテスト和歌山大会」
校内放送研究発表部門 優勝(全国大会出場)
ラジオドキュメント部門 第3位(全国大会出場)



校内顕彰

★スポーツテスト

1年男子 第1位 田中優斗(1-2) 女子 第1位 江川陽菜(1-6)
2年男子 第1位 富上 真(2-5) 女子 第1位 中山知佳(2-6)
3年男子 第1位 前田航太郎(3-2) 第1位 沖見開人(3-4)
女子 第1位 山下 玄(3-6)

★第1回スタディーサポート

1年総合 第1位 和田千優(1-5) 国語 第1位 和田千優(1-5)
国語 第1位 小川奈巳(1-6) 数学 第1位 谷山雄亮(1-5)
英語 第1位 中平千裕(1-6)
2年総合 第1位 松原彪雅(2-4) 国語 第1位 濱中瑠菜(2-5)
数学 第1位 桑原拓己(2-5) 英語 第1位 松原彪雅(2-4)
総合上昇 第1位 杖本真理亜(2-1)
3年総合 第1位 江川紘輝(3-4) 国語 第1位 桑田 守(3-4)
数学 第1位 江川紘輝(3-4) 数学 第1位 岩戸直人(3-4)
英語 第1位 豆塚弘康(3-4)
総合上昇 第1位 豆塚弘康(3-4)

★進研 総合学力記述模試 4月

5教科文系 第1位 田口悠稀(3-6)
5教科理系 第1位 江川紘輝(3-4)
成績上昇 第1位 丸山結香(3-3)
国語 第1位 平岩なるみ(3-5) 数学Ⅹ 第1位 山口静香(3-6)
数学Ⅺ 第1位 岩戸直人(3-4) 英語 第1位 本下優作(3-4)

★河合塾 第1回全統マーク模試

英語+L 第1位 江川紘輝(3-4) 数学ⅠA 第1位 沖見開人(3-4)
数学ⅡB 第1位 江川紘輝(3-4) 国語 第1位 仲上安美(3-5)



文武両道がんばれ!! 保護者からのエール Part 5

★女子バレーボール部

山本 千晶



小学校4年生から始めたバレーボール。
娘は、「小学校、中学校、高校とずっと一緒に笑ったり泣いたりして、支えてくれた友達に居たから頑張ってきた。」「そんなバレーボールをしてきたように思います。高校に入っても休まずに、勉強と部活動を両立して、バレーボール部の主将までさせてもらい、親の目からもよく頑張っていると思います。」
6月4日に神島高校において、県高校総体でベスト8に入り、近畿大会出場枠を勝ち取りました。
3年生3人、2年生7人と数少ない部員で、よく頑張ったと思います。
10人みんなバレーと気持ちを繋いで、悔いの残らない試合ができるように頑張っています。
応援しています。

★囲碁・将棋部

光定 年美



児童保育の友達と知らず知らずのうちに覚えたのが、囲碁を始めたきっかけでした。家でも兄と一緒に目を輝かせて碁盤に向かってる姿をよく見かけました。「好きこそものの上手なれ」といいますが、小学生で全国大会に出場する機会をいただき、東京で全国の囲碁仲間と対局できたことで、その後の囲碁への取り組み方が大きく変わったと思います。
中学でも県大会などの対局を通じて囲碁仲間をさらに増やし、県内の友達と切磋琢磨し、全国大会に出場することができました。
高校では、近畿大会や全国総合文化祭、全国選手権大会などに出場することができ、大阪、鳥取、神戸、広島、東京と活動の範囲もひろがり、囲碁を通じて友達の輪もひろくなりました。休日には、碁会所へ足を運び、大先輩のおじいちゃんたちと対局し、いろいろなことを学ばせていただいたり、出身中学校の後輩たちにも教えているようです。
この夏、全国総合文化祭(宮城)と全国選手権大会(東京)に出場することが決まりました。高校生として最後の大会なので、チームみんなで、これまで練習してきた成果を発揮し、悔いのない対局をしてきてくれることを願っています。



平成29年度

文化祭 6月15日
16日

テーマ「TAMAGO」

晴天にも恵まれ、今年も文化祭を無事に実施することができました。準備期間が短い中で文化祭でしたが、各クラス・クラブとも素晴らしいものを作り上げてくれました。1年生は各クラスが団結し、工夫を凝らした展示を、2年生はどのクラスも本当に質の高い舞台を披露してくれ、クラスの結束力がより深まりました。3年生の模擬店では味はもちろん、店構えにも工夫を凝らし、大盛況のうちに終わりました。また、各クラブの展示・発表においても多くの時間と労力を費やしたであろう内容で、文化祭を大いに盛り上げてくれました。

今年の『PTAバザー』は、「生徒の学校生活の役に立てるように」を目的に行いました。また、2年目となる『PTAカフェ』も大盛況で、371名の保護者が訪れてくれました。

2日目の全体鑑賞では文化クラブ、音楽選択生徒による舞台発表、そして舞台部門1位と昨年度より新設されたPTA特別賞クラスの舞台発表再演を楽しみました。生徒・保護者・教員が三位一体となれた、心に残る2日間でした。

文化祭表彰

展示部門	優勝	1年1組「イルミネーションで1-1レボリューション！」
	PTA特別賞	1年4組「USATAMA IN wonderland」
舞台部門	優勝	2年5組「白雪姫」
	PTA特別賞	2年4組「不思議の国のアリス」
模擬店部門	優勝	3年5組「Kitchen たけのり」
	PTA特別賞	3年6組「TSUJIIEN」

ロングハイキング 4月27日
28日

32.8キロを歩いてゴールする「ロングハイキング」は、38年という長い歴史がある耐久の名物行事です。昨年度入学生から、4月実施と変わりました。この狙いは、入学当初に耐久高校の伝統行事を経験させることで、耐久生としてのアイデンティティを持たせ、これからの3年間をみんなで頑張っていくという意欲と決意を固めるためです。初日、高野山大学黎明館で、集団行動やマナー指導、校歌指導を徹底的に行いました。また、これからの高校生活での勉強の仕方や工夫、進路に関する講演を聞きました。特に、集団行動やマナー指導、校歌の練習は、張りつめた緊張感の中、全員が全力で取り組み、学年、クラスの一体感を体得しました。

そして、ロンハイ本番の2日目、晴天の中、一人一人が精一杯長い道のりを歩きました。仲間を思いやり、励まし合いながら、耐久生としてのつながりをかみしめながら、無事にゴールすることが出来ました。

